

興味のある分野もとことん学びたいあなたへ

週5日通学コース

月～金曜日 9:30～15:25

コースの 特長

- 興味ある分野の専門性の高い授業
- 作品制作や業界を目指す基礎習得
- 連携企業による特別授業
- 就学支援金制度対象学科
- 通学定期券 学割対象
- 進路指導
- 専修学校高等課程卒業資格(大学入学資格付与)

新たな学びのステージへ

大学 入学 専門
専門学校 資格 も スキル も

ASO 高等部 で！

(週5日通学コース※)

ASO 高等部の週5日通学コースは2026年度から新カリキュラムを導入いたします。

従来よりも経済的・学習負担を抑えつつ、得意分野の深い学びと大学・専門学校入学資格の取得を実現。

新カリキュラムで、夢とスキルの両立をサポートします。※ASO ポップカルチャー専門学校高等課程の在籍となります。

好きなこと

から選ぶ
専門分野の学び

- ゲームが好き • ゲームを作ってみたい
- プログラムを楽しく学びたい
- 絵を描くのが好き • 表現することが好き
- 細かい作業が好き • 漫画を読むのが好き
- パソコンが好き • アプリを作りたい
- プログラミング、IT関係に興味がある

ゲーム分野

CG・イラスト分野

ITシステム分野

保護者の方へのメッセージ

「毎日通うのが不安」だった先輩も、
今は笑顔で登校中！

週5日通学と聞いて不安になるのは自然なこと。でも本校では、元・不登校や支援学級出身の生徒もたくさん学んでいます。同じ趣味や興味を持つ仲間と一緒に、「好き」を中心に学べる環境があるからこそ、驚くほど毎日通えるようになったという声が多数あります。学びたい姿勢があれば不安になる必要はありません。

“好き”があれば、
毎日通うことができる場所。

「週5日は難しいかも…」と感じている方も大丈夫。本校には、ゲーム・イラスト・CGなど自分の“好き”を追求できる授業がメインとなります。同じ夢を持つ仲間と学ぶことで、自然と登校が楽しくなる生徒が多くいます。不安な気持ちも、好きな学びと仲間が少しずつ後押ししてくれます。

専門スキルの学びに集中できる！ より深く、より実践的な学びへ。

01

大学・専門学校進学も目指せる！

新たなカリキュラム で可能性が広がる！

総授業時間2,590時間以上(74単位以上)

普通科目420時間以上(うち105時間は教養科目で代替可)

大学入学資格が取得可能に！

※N高を履修(任意)することで、高校卒業資格を得ることもできます。

2026年4月より

大学入学
資格付与
カリキュラム
スタート！

02

N高履修は任意！

ASO高等部の 学費のみでもOK！

詳しくは
「知っておきたい学費のこと」
ページをチェック

2026年度からの専修学校高等課程
(大学入学資格付与)のカリキュラム
変更に伴い、ASO高等部年間学費

70万円のみ (※入学金・教科書・教材費別)

N高等学校 履修が任意になり、

経済的負担

&

学習負担

軽減！

専門スキルの学びに集中することができます

大学入学資格付与
カリキュラムの

Q&A

Q

専修学校高等課程(大学入学資格付与指定校)とは？

A

文部科学大臣が指定する3年以上の専修学校高等課程(高等専修学校)を修了することで、大学入学資格が得られます。これは高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる制度で、大学や短大、専門学校などへの進学が可能になります。

Q

専門の授業以外に普通科目の授業はありますか？

A

専門的な知識や技術を習得する授業がメインとなりますが、国語・数学・社会などの普通科目を、1週間の時間割の中で3～4時間程度学びます。

(※大学入学資格付与要件として総授業時間数2590時間以上のうち、普通科目420時間の履修が必要)

安心のサポート制度

知っておきたい 学費のこと

校納金
実質年間
負担額は

1ヶ月換算 約 **20,250円**

24.3万円

※週5日コース：就学支援金制度改正となった場合

▶ ASO高等部の学費について(週5日通学コース)

週5日通学コース校納金(2025年度)

(週1日、週3日通学コースはお問合せください)

学科・コース名	前期校納金		後期校納金	年間合計
	授業料	施設・設備費	授業料	
ポップカルチャー総合学科 ・ゲームクリエイターコース ・イラストコース ・CGコース ・情報システムコース	30万円	10万円	30万円	70万円

※別途、入学金・教科書教材費・PC購入費用が必要となります

▶ 国の就学支援金制度が改正になると…

国の就学支援金制度活用で 学習における経済的負担を軽減!

2026年4月から公立・私立ともに所得制限を撤廃、さらに私立の支給額上限を39.6万円から私立高校授業料の全国平均額に相当する**45.7万円に引き上げ**予定。
(2025年5月中に制度設計、2026年1～2月の国会審議で正式決定)

※制度は変更になる場合があります。詳細はお問合せください。

私立における支給上限額と世帯収入

	2025年4月～	2026年4月～(予定)
支給上限額	39.6万円	45.7万円
世帯収入	590万円未満※	上限なし

※590万円以上の世帯は支給上限額11.88万円

つまり、2026年度からは専修学校高等課程認可に伴い、

週5コースのみ、N高履修しない場合

年間
合計

70万円 -

就学支援金制度
の最大利用

45.7万円

※週3日・週1日通学コースは併修先のN高等学校での申請・適用となります

校納金 実質年間負担額は

24.3万円

学費に関する Q&A



学費の分割納入は
できますか？

希望者全員がお申込み可能な、麻生専門学校グループ独自の学費分割納入制度を利用することができます。
(金利0%*) その他、教育クレジットや教育ローンも利用可能です。詳しくはお問い合わせください。

*事務手数料が毎年19,800円(税込)が必要です。



国の就学支援金制度以外に、
受けられる支援制度はありますか？

国の就学支援金制度以外に、福岡県学校納付金軽減制度、福岡県高校生等奨学給付金などがご利用いただけます。(申請条件あり。詳しくは学校までお問い合わせください)